

## 成果と課題

### 【児童の成果】

- 食べることの大切さや食と命の繋がりについて考え、好き嫌いを克服しようという気持ちが高まり、自分の食生活や給食にさらに興味・関心をもつようになった。
- 野菜などを栽培する難しさや収穫の喜びを味わうとともに、家庭における食生活を考えるきっかけとなった。

### 【家庭の成果】

- 給食だよりや食育だよりなどの情報発信により、家庭における食生活を考えるきっかけとなった。
- 給食や食に関する授業を通して食への関心が高まり、家庭でも食に関する実践が行われた。

### 【教職員の成果】

- 食に対する意識が高まり、給食指導や食に関する授業向上に繋がった。
- 全教職員が授業研究部、体験活動部、給食・健康保健部のいずれかに所属し、食育の研究や教育活動に携わり、学校としての組織力が高まった。

### 【課題】

- 食育の視点である6つの指導目標と児童の発達段階や実態に合った教材・内容の整理と開発  
低学年から高学年までの食育に関する指導内容を確立していくために、実践してきた食育の教材・内容の整理をするとともに、指導目標や児童の実態に合わせた教材・内容を開発していく必要がある。
- 日常生活における実践  
食べ物の重要性、食べ物への感謝、食事の決まりやマナーなど、学習したことが日常生活の中で継続的に実践していけるように、給食時間を通して計画的、系統的に指導を重ねていく必要がある。
- 家庭との連携  
食育に関して学んだことを食生活に定着させ実践するには、家庭と連携して継続的に実践していく必要がある。

## 講師としてお世話になった先生方・八王子市教育委員会

NPO 法人 ネイチャーセンターリセン理事長 岩間美代子先生

学校教育部 指導担当部長 相原 雄三

学校教育部指導課

統括指導主事 所 夏目

指導主事 草刈あずさ

指導主事 野村 洋介

統括指導主事 山下 久也

指導主事 木下 雅雄

指導主事 田島由紀子

統括指導主事 山本 武

指導主事 菅野 直博

指導主事 上野 和広

## 《研究主題》

# 食を通して育てよう、心と体

～自然と食物と人とのかかわりを深めながら～



## あいさつ

八王子市立由木西小学校 校長 五十嵐 恒雄

学習指導要領では、「生きる力」を支える重要な要素である体力を養うため、教育活動全体を通して食育の推進を図ることが求められています。本校は、平成23・24年度八王子市教育委員会研究指定校として、「食を通して育てよう、心と体～自然と食物と人とのかかわりを深めながら～」をテーマに研究を推進して参りました。

「食育」を「生きる力」の基本、知・徳・体の基礎として位置づけ、研究のキーワードを「かかわり」とし、自然や食物や人とのかかわりを深めることで、「食」に興味・関心をもたせながら、全教育活動での授業実践を重視してきました。

「食」は生きる原点であり、どの子にも「食」を好きにさせるには、自らかかわることだと考えます。かかわりをもち、体験し、喜びを体感すること、このような体験を通して、望ましい食生活の習慣を身に付け、心身ともに健康で心豊かな児童の育成につながるものと考えます。

最後になりましたが、研究を進めるにあたり2年間ご指導ご助言いただきましたNPO法人ネイチャーセンターリセン理事長岩間美代子様をはじめ、ご指導ご支援いただきました八王子市教育委員会の皆様、学校農園や子ども農園などでサポートしていただきました地域・保護者のボランティアの方々、心より感謝申し上げます。

平成24年10月26日（金）

八王子市立由木西小学校